



# 日野中学校だより



学校教育目標 「創造力豊かで、たくましい生徒の育成」

校訓 「進 取」

HP : <https://www.rmc.ne.jp/~hino-cyuugaku/>

令和3年 4月30日(金)発行《No. 1》

## 「命を大切に」ために

先日お知らせしたように、PTA総会について「延期または書面決議」にさせていただきました。これについては、新型コロナウイルスの感染状況が拡大傾向にあること、GW明けの感染状況が不透明であることから、PTA役員の皆さんと協議の上、決定させていただきました。ご理解をお願いします。

さて、近畿圏でも3府県で三度目の緊急事態宣言が出されました。滋賀県でも、「警戒ステージⅢ」に上がっており、施設への休業要請は出されていないものの心配される状況であると思います。また、近隣府県で施設が休業になった場合、GW中の他府県からの来県者が増えることも考えられます。

このような状況の中で、皆さんの日常の過ごし方にも万全の感染症対策が必要と思われます。

◎マスクの着用、手洗い・消毒の励行

◎不要・不急の外出は控える(県をまたいでの移動は避ける)

◎大人数での集まり・会食はしない

など、「コロナ慣れ」による気の緩みが一部では感じられる中で、しっかりした対策をよろしく願います。



## みんなが「誇りを持てる学校」をめざして

昨年度から、機会あるごとに、めざす学校の姿として「この学校に関わるすべての人が『誇りの持てる学校』にしよう。」と呼びかけてきました。「この学校に関わるすべての人」というのは、生徒の皆さんはもちろんのこと、保護者・地域の皆さん、教職員、卒業生もです。

そして、この学校を『誇りの持てる学校』にするためには、生徒昇降口にある「生徒がめざす学校

### 生徒がめざす学校像

「絆」～仲間と共に輝く笑顔～

**第一条 一生懸命取り組める学校**

**第二条 メリハリをつける学校**

**第三条 挨拶をして笑顔あふれる学校**

**第四条 ルールを守る学校**

**第五条 仲良く交流できる学校**

像」という額に掲げてあることをまずは実現させることだと思います。これは、数年前に生徒会で決められ、引き継がれているものです。日野中学校は、それぞれ特色を持った5つの小学校から生徒が集まることから、その「絆」を深めることが大切です。そのための具体的な目標として5つのめざす学校像が示されています。

### 「第一条 一生懸命取り組める学校」

学校は「個人で取り組むこと」、「みんなで取り

組むこと」、「地域の人と一緒に取り組むこと」など様々な取組があり、意味のない取組はありません。

「何を目標にしているかを常に考えながら、何事にも一生懸命取り組める」学校を作りましょう。

### 「第二条 メリハリをつける学校」

「メリハリ」とは「緩めることと張ること」を意味します。力を抜くところは抜いて、集中して頑張

らなければならないときは全力を尽くすということです。すなわち「何事にもけじめをつけて行動できる」、そんな学校を作りましょう。

### 「第三条 挨拶をして笑顔あふれる学校」

「おはようございます」「こんにちは」「いただきます」「ごちそうさま」「ありがとう」「失礼します」「お願いします」「さようなら」など挨拶といっても様々ですが、「時と場合に応じた挨拶を元気よくできる」学校を作りましょう。

### 「第四条 ルールを守る学校」

人が一緒に生活するためには、必ずルールが必要です。何か不都合なこと(誰かが困ったり、いやな思いをした場合など)があったときには、新しいルールもできます。学校だけでなく、社会のルールも当然守るべきものです。「誰もがいやな思いをせず、安心して生活できる」学校を作りましょう。

### 「第五条 仲良く交流できる学校」

学校は「学びの場」です。教科の学習だけなら、家で「ひとり」で学習しても力が付くかもしれませんが、「人」が「人間」になるために必要な、人との関わり方を学ぶためには、人と人との交流が必要です。いろいろな関わりがあるとは思いますが、「みんなが仲良く交流する」学校を作りましょう。

**一人ひとりが5つのことを意識して、具体的に何をすべきか、どうすべきかを考えて、学校生活を送り、みんなが「誇り」を持てる学校にしましょう。**

## 今年1年の学校の運営方針です ～学校経営全体計画～

本来なら、PTA総会などの機会に学校運営の方針を説明させていただく機会を持つのですが、今年度も、総会が持てませんので、紙面で説明させていただきます。

昨年度もこの通信を通して「学校経営全体計画」を提示してもらいました。この1年の学校運営の方針を示したものですので、今年度の「学校経営全体計画」(裏面)をご一読ください。今年度から全面実施の新しい中学校学習指導要領の内容に加え、2月に示された中教審(文部科学省の諮問機関で日本の教育の方向性を示す機関)の答申の内容も加味しています。

### 【ポイント】

#### ◎1人1台のタブレットの有効活用

昨年度末から整備が進んでいる1人1台のタブレット(今年度は生徒数の3分の2の台数が配置されました)の有効活用を研究・研修していきます。

教員の一方的な指導形態の授業から、「主体的、対話的で深い学び」を実現させる双方向の授業を展開するためのツールとしての活用を目指します。

また、中教審答申で示された「個別最適な学び」の具現化を図る一つのツールとしての活用を模索していきたいと思えます。

#### ◎「ふるさと総合学習」の推進

総合的な学習の時間を有意義な時間とするために、3年間を通して、「日野町＝ふるさと」の視点で、それぞれの学年で郷土に関する学習を行い、地域の課題解決に目を向け、地域で活躍できる人材の育成をめざします。

#### ◎コミュニティスクールへの移行推進

日野町では令和5年度を目標にすべての小中学校をコミュニティスクール化する計画を立てています。コミュニティスクールとは「学校運営協議会」を持つ学校で、この協議会で、保護者、地域の方にもご参加いただき、学校の経営方針を熟議し、決定することになります。

# 日野町立日野中学校 令和3(2021)年度 学校経営全体計画

～みんなで支え合い自らを高める教育の推進～

## 生徒の実態

- 心温かな生徒が多く、自主的な活動に取り組む風があり、伝統のある行事には深い思い入れがある。
- 人なつこく、まじめな風があり、笑顔で気持ちのよい挨拶ができる。
- 自分に自信が持てず、自己肯定感・自尊感情に課題がある。

## 保護者・教師の願い

- 新しい学びに対応できる確かな学力
- 意欲ある「学びの姿勢」の確立
- 人権尊重の実践的態度の育成
- 地域文化と伝統を尊重し、郷土を愛する心の育成
- 思いやりの心の育成
- 規範意識の育成

**学校教育目標**  
創造力豊かで、たくましい生徒の育成

めざす生徒像  
やる気のある生徒

## 生徒がめざす学校像

「絆」～仲間と共に輝く笑顔～

- 第一条 一生懸命取り組める学校
- 第二条 メリハリをつける学校
- 第三条 挨拶をして笑顔あふれる学校
- 第四条 ルールを守る学校
- 第五条 仲良く交流できる学校

校訓 進 取

## めざす教師像

授業力・指導力のある教師  
人格力のある教師

## 今年度の重点目標(新学習指導要領への対応)

確かな学力の育成	創造力豊かでたくましく生きる力の育成	地域とともに歩む学校づくり
<ul style="list-style-type: none"> <li>○基礎的・基本的事項の確実な定着を図るための創意あふれる授業の推進</li> <li>○「我が校の学力向上策」に沿った「読み解く力」の育成のための授業の工夫と改善</li> <li>○ユニバーサル支援の視点に立った個に応じた教育的支援の工夫と改善</li> <li>○キャリア教育で育む力「基礎的・汎用的能力」の視点で、「今の学び」と「生活や社会とのつながり」を明確にし、学びの必要性を感じさせ、学習意欲を喚起</li> <li>○「ひのたいむ(朝学習・朝読書等)」の定着を図り、「学びの姿勢」の確立</li> <li>○少人数学習によるきめ細やかな指導</li> <li>○ICT機器を有効に活用した個別最適な学びと主体的な学びの創造</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○人間としての生き方について自覚を深めるための、特別な教科「道徳」や体験活動などを通して生徒の内面に根差した道徳性の育成と人権意識の高揚</li> <li>○特別活動や総合的な学習の時間の取組を中心とした自尊意識の高揚</li> <li>○基本的な倫理観・規範意識の確立と社会的な資質や能力を備えた自律した生徒の育成</li> <li>○一人ひとりの生徒理解を基礎とした、きめ細かな生徒の心に響く生徒指導や教育相談の推進</li> <li>○学校不適応生徒、被虐待生徒の早期発見と関係機関と連携した適切な支援</li> <li>○防災教育を推進し、地域防災の役割を担える生徒の育成</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保護者・地域への積極的な学校公開</li> <li>○学校・地域・家庭との連携を図り、信頼される開かれた学校づくりの推進</li> <li>○地域ぐるみの子どもの育成</li> <li>○家庭や地域社会、行政、関係機関と連携した、安全・安心な学校づくりの推進</li> <li>○保護者・地域に向けた活発で適切な情報発信</li> <li>○「地域学校協働活動推進事業(ふるさと絆事業)」を核とした地域人材、教育資源の活用</li> <li>○町図書館と連携を密にした学校図書館の活用</li> <li>○コミュニティスクールへの移行推進</li> </ul>
<p><b>「主体的・対話的で深い学びをめざして」</b> ～1人1台のタブレットを活用した個別最適な学びの取組～</p>		

## 各教科

- 基礎・基本の徹底と個に応じた指導の実践
- 特別支援教育を念頭に置いたユニバーサル支援の考え方を取り入れた誰にもわかりやすい授業の創造
- 学習内容が今の生活や社会、将来とどうつながっているかを明確にする工夫
- 個別最適な学びのための授業改善と教材の工夫

## 各学年の目標

### 第1学年

- 基本的学習習慣の確立
- 「学び」の規律の確立
- 家庭学習の習慣化
- 協働的な関係の育成
- 先人の生き方に学ぶ

### 第2学年

- 基本的学習習慣の定着
- 「学び」の姿勢の定着
- 家庭学習の定着と工夫
- 信頼し合う人間関係の育成
- 多様な体験学習の充実

### 第3学年

- 自律的な生活態度の育成
- 意欲的な「学びの姿勢」の確立
- 家庭学習の工夫と深化
- 敬愛し合う人間関係の育成
- 個に応じた進路の保障

## 特別な教科「道徳」

- 各学年の重点項目の明確化と年間計画の完全実施
- 「考え、議論する」道徳の授業展開の工夫
- 道徳と各教科、特別活動との関連を明確にした、計画的・発展的な指導

## 特別活動

- 集団づくりと自主的・実践的な活動の充実
- 集団活動での連帯感と個性の尊重
- 健康福祉と保健・安全指導の徹底
- 規律ある生活態度の習慣化
- キャリア教育の要としての活動の充実
- 基本的人権を尊重し、一人ひとりが大切にされ、認め合える集団づくり

## 総合的な学習の時間

- 自ら課題を見つけ、学び・考え、主体的・協働的な活動を通して、問題を解決する資質や能力の育成
- 日野町について学び、町の現状と課題を知り、よりよい街づくりについての視点を持つとともにその資質を育成する。
- 多くの体験や地域の人との出会いの中で、人間や社会に対する認識の深化
- 自らの手で進路を切り拓く力と将来のよりよい社会の形成者となるための資質の育成
- 地域・学校の伝統として受け継がれている合唱の取組を通じて、「学校の誇り」を育成

## 特色ある教育活動

- ◎合唱を通じた集団の力の育成
- ◎「誇り」(学校・学年・学級)の育成
- ◎地域と連携した教育活動の推進

## 特別支援教育

- 個々の発達課題に応じた支援の実践
- 社会参加・自立をめざしたキャリア教育の推進
- 共生社会実現に向けた特別支援理解教育の推進

心豊かな  
人間に育成

## 日野の教育の支え

- ◎保幼小中連携 日野町子育て教育合同研究会  
キャッチフレーズ:「日野のたから」を未来につなぐ心豊かでたくましい人づくり  
共通実践:日野の子どもたちへの生きる力育成7か条
- ◎地域学校協働活動「ふるさと絆事業」

個性を生かす  
教育の実現

## リモート生徒総会に向けて

5月14日(金)に、生徒総会が予定されています。今年度もコロナの状況が改善されないため、体育館で一堂介しての開催を断念しました。昨年度は、ビデオを使った生徒総会でしたが、ビデオ放送では、双方向の意見交換等で出来ないため、一方的なものになっていました。

そこで、昨年度末に整備されたシステムを活用して、よくWeb会議等で使用されている「Zoom」を使っての生徒総会を計画中で、先日はそれに向けて実験を行いました。

生徒総会前の学級討議で、全学級を「Zoom」でつなぎ、生徒会長が挨拶をしました。最初、全クラスがつながり、スムーズに音声が出るまでに少し手間取りましたが、生徒会長の顔が全クラスのスクリーンに映し出され、挨拶を聞くことができました。

今後の教育活動に活用できるかどうかの実験的な意味合いもあり、うまくいけば、現在行っている放送による全校集会などをそれに切り替えていきたいと思えます。



## 「日野菜茶漬け」を全校生徒にいただきました

昨年度、日野駅前通り共栄会様より原種日野菜のふるさと日野のマスコット「あのなひのな」を贈呈いただきましたが、今回は、日野菜振興とGoTo商店街事業の一環として製造された「日野菜茶漬け」を全校生徒分贈呈いただきました。

代表で生徒会長が贈呈式に参加しました。

地域の活性化のために、いろいろな活動をされています。中学生も地域の一員として、地域の活性化のために「何か」できるといいですね。



## 1年生が正式入部しました

部活見学、仮入部を経て、4月28日(水)に1年生が正式入部しました。

春季総体が5月中旬に行われる予定で、それが終了し、先日行われた心電図、内科検診の結果が出るまでは、本格的な活動はできませんが、3年間多くの時間を費やすことになるこの活動を充実したものにしてほしいと思えます。

また、生活リズムが一変する人もいると思えます。帰宅時間が遅くなること、活動による体の疲れなど、今まで経験したことのない生活になると思えます。出来るだけ早くそれに慣れ、学習面との両立ができるようがんばってほしいものです。



## 新しい先生に加わってもらいました

小西 廣先生

初任者研修の指導教員として着任いただきました。月曜日に勤務いただきます。

Geneva KATO 先生

昨年度お世話になったALTのラウディーさんの後任として、着任いただきました。英語科の授業に入ってください。